

「魅力ある地方」実現に 「頑張る地方応援プログラム」を策定しました

「頑張る地方応援プログラム」は、やる気のある地方が自由に独自の施策を展開することにより、「魅力ある地方」に生まれ変わるよう、国（総務省）が応援しようというものです。

基本的な枠組みとして、地域の特色を生かした地方独自のプロジェクトを自ら考え、具体的な成果目標を示して前向きに取り組む地方自治体に対し、国が地方交付税等の支援措置を講じるものです。

積丹町では、次の2つのプロジェクトを策定しましたのでお知らせします。

ニシン街道活性化プロジェクト

(目的、概要)

ニシン文化とともにソーラン節のふる里として年間約120万人の観光客がその歴史遺産や美しい自然景観、豊かな海山の幸などを楽しみに訪れます。
また、昨年来新たな観光ターゲットとして外国人観光客誘致のため海外のマスコミ関係者を招へいし、観光ルートの確立が期待されています。
一層の観光振興を図るためには、札幌道央圏との至近性や地域の個性を生かしたイベントの開催、恵まれた自然資源の効果的な活用、地域の食を生かした魅力ある取り組みの促進など関連する産業と連携を図り、滞在型通年観光地づくりを推進します。

(事業期間・成果目標)

【事業期間】	平成19年度～平成21年度			
【成果目標】	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
・観光客入込数	1,165,745人	1,189,000人	1,212,000人	1,236,000人
うち外国人観光客数	1,300人	1,430人	1,560人	1,690人

(構成事業)

積丹町グリーンツーリズム 体験・交流事業

これまでの自然鑑賞型観光に加え、農・漁業体験など地域の特性を活かした訪れる側と受け入れる地域住民とのふれあい体験・交流観光を推進します。また、他産業と連携し地元の食材を活用した個性ある新しい味覚の創出や食をテーマにしたイベントの開催など地域の食の魅力の向上に努めます。

(事業費)

計画全体	平成19年度
千円 18,399	千円 6,133

観光ホスピタリティ推進事業

外国人観光客に対応した観光ウェブサイトの構築や観光パンフレットの作成、町内の観光主要箇所へのコミュニティサインの設置など受入体制を整備し観光地のバリアフリー化に取り組み誰もが安心して快適に観光できる環境づくりの促進に努めます。また、地域をあげてすべての観光客をあたたかいもてなしをもって迎えられよう観光振興の担い手が協働して観光ボランティアの育成・組織づくりなど質の高い観光地づくりを推進します。

(事業費)

計画全体	平成19年度
千円 25,392	千円 8,464

環境保全対策プロジェクト

(目的、概要)

自然環境の保全を進める上で、年間を通じ42kmを有する海岸線のいたるところには大量に漂着ごみが打ち寄せられ大きな環境問題となっています。加えて夏期間における観光客等による不法なごみ投棄も多く、町では、多大な費用と労力をかけてごみの分別収集や観光トイレの清掃など美化活動を実施し、海岸環境を守る取り組みを行っています。
自然の宝庫である積丹半島全体の環境美化など良好な保全と快適な利用の共生を図るため、地域住民のみならず訪れる観光客とが一体となり、ごみの減量化や分別収集の徹底による資源リサイクルを促進し、循環型社会の実現に向けた取り組みを推進します。

(事業期間・成果目標)

【事業期間】	平成19年度～平成21年度			
【成果目標】	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
・リサイクル率	25.2%	26.6%	28.0%	29.4%
・夏期間（7月～9月） のボランティアによる ごみ収集量	8,000kg	8,810kg	9,710kg	10,610kg
参加者数	283人	310人	340人	370人

(構成事業)

環境美化清掃事業

循環型社会の実現に向け、地域住民一人ひとりの意識の喚起や、海水浴客に対してごみの不法投棄防止と持ち帰りの促進にごみ袋の配布や啓発用看板の設置などに取り組みます。また町内に存在するあらゆる団体に対して環境に配慮した「一団体一ボランティア運動」の実践やエコツーリズムを推進し、環境美化の保全に努めるとともに、ごみ分別の徹底と資源リサイクル化の推進を図ります。

(事業費)

計画全体	平成19年度
千円 54,324	千円 18,108